

## 愛媛県

届出事業所からの「水域への人に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（令和元年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	伊予郡松 前町	3,952,772	アクリロニトリル 3,840,000	1,4-ジオキサン 68,400	フェニレンジアミン 28,600
2	松山市	616,982	EPN 368,475	エピクロロヒドリン 57,500	ふっ化水素及びその水溶性塩 25,706
3	新居浜市	437,722	ヒドラジン 290,500	ニトロベンゼン 60,000	ニッケル化合物 24,825
4	西条市	83,211	1,4-ジオキサン 64,012	砒素及びその無機化合物 14,010	ニッケル化合物 2,550
5	今治市	34,758	マンガン及びその化合物 9,429	ほう素化合物 8,200	ふっ化水素及びその水溶性塩 7,929
6	西予市	29,466	EPN 12,580	水銀及びその化合物 800	ポリ塩化ビフェニル類 (PCB) 800
7	四国中央 市	9,827	EPN 2,414	アクリルアミド 2,400	ほう素化合物 1,236